

基本方針

2022-23 年度 ガバナー信条

“Take Action for Rotary Future” “Reach Out for World Peace” “ロータリーの未来のために行動しよう” “世界の平和のために手を差しのべよう”

地区運営方針

- (1) ロータリーの奉仕理念 (ideal of service) が確立された歴史を再認識し、ロータリーの未来への可能性に挑戦しましょう。 ⇒ [個々ロータリアンの覚醒促進](#)
- (2) 未来を託す青少年奉仕活動の新しいクロスプロモーション事業をローターアクターと共に展開しましょう。 ⇒ [次世代ロータリーへの積極参加](#)
- (3) 「ロータリーは人を育て向上させる場」の認識を高め、会員基盤の向上を図り、会員増強に繋げましょう。 ⇒ [永遠の課題、自己を高めよう！仲間を増やそう！](#)
- (4) 「世界を変える行動人」として、海外との交流を通じて、国際理解と善意を育み世界の平和を希求する。
—【ポリオ根絶】は世界平和の道標、ポリオ根絶活動を通じて、クラブの活性化を目指しましょう。
. ⇒ [ポリオ根絶に参加して世界の平和に貢献！](#)
- (5) ロータリーの未来のために、クラブ会員の積極的な参加を促し、地域社会にロータリーのストーリーを伝え、行動する事が、「クラブの活性化」と「ロータリアン・ローターアクターの成長」に繋がる事を体感出来る地区運営を行いましょ。 ⇒ [未来に繋がる行動人を目指す！](#)

【最重点項目】 我々はどこでどんなことを行動するのか！何をを目指すのか！

- (1) 地区大会を年度前半〔2022年9月9日(金)～11日(日)〕に開催し、ロータリーファミリーが参加出来る新しい形の地区大会を作り上げる。大会のコンセプトは「情熱」「意欲」「感動」「感謝」。3日目に「ロータリーファミリーデー」を付随して開催致します。
. ⇒ [地区大会でロータリーファミリーと繋がろう！](#)
- (2) 戦略計画委員会と戦略計画推進委員会を新設し、地区ビジョンと地区行動計画の策定を行い、各クラブのクラブビジョン・クラブ行動計画の策定の支援を行います。
. ⇒ [楽しいクラブへの行動計画を考えてみよう！](#)
- (3) クラブ運営支援部門ではクラブを強化することを目的として『ロータリー賞・意義ある奉仕賞』への理解促進を進め、全クラブ参加を推奨し、その目標達成を支援する。ロータリー情報の宝庫ともいえる My Rotary への登録率アップを図る。又、地区補助金を活用したプロジェクトを含めた、全ての奉仕プロジェクトを対象とする表彰制度を創設します。 ⇒ [奉仕の理念を楽しく競う“4つのF”アワードを楽しもう！](#)

4つのFを感じながら

Fresh 斬新、 Fellowship 連帯感、 Find 出会う、 Fun ワクワクする楽しみ

[重点項目] チーム嶋村、花咲く舞台、地域社会と一緒に多くの参加を呼びかけよう！

- (1) 広報・公共イメージ部門が主管し、『世界を変える行動人』を体現する**ポリオデー2580**〔2022年10月23日(日)～24日(月)〕と**アースデー2580**〔2023年4月22日(土)〕を、ロータリーファミリーと一体になって開催します。
- (2) 2022年7月31日(日)に『**環境保全クリーン活動**』を展開する。環境保全委員会が主管して分区やクラブ単位で、地域の人々と一緒に喜ばれる活動を行います。
- (3) ロータリーの未来への可能性に挑戦するロータリーファミリーのクロスプロモーション事業として 2023年3月5日(日)に、(仮称)「**Rotary Future フェスタ**」を学友フェローズ委員会が主管して開催致します。
- (4) 世界自然遺産沖縄県国頭村「やんばるの森」で刺激あるRYLA セミナーを3泊4日で開催します。【2023年2月23日(木)～26日(日)】 青少年交換プログラムのジャパンツアーにIACメンバーが参加するクロスプロモーション事業を実施します。【2023年3月下旬】
- (5) 職業奉仕部門では、**ロータリーの奉仕理念**が確立された歴史を再認識します。『奉仕の理念を未来に繋ぐ』—「ロータリーの原点 “決議 23-34、から紐解く」と題する漫画電子ブックを作成し、地区HPにアップします。各クラブが『ロータリー運動の意義』をRC内外に広める為、2023年1月の職業奉仕月間を行う「オープン例会ウィーク」に使用出来る卓話データを作ります。
- (6) ロータリーの日本の心といわれる米山奨学事業に新風を吹き込みます。奨学生がロータリーを学ぶ機会と親睦を深める目的で米山親睦旅行を計画し、〔2022年9月3日(土)～4日(日)〕 又、意義深い米山期間修了式を多くの方に見ていただく為にオープン型で開催します。〔2023年3月4日(土)〕
- (7) 友好地区の台湾 RI3482 地区や RI3350 地区(タイの一部、ミャンマー、カンボジア、ベトナム)との交流を推進します。国際理解を高め国際親善を通じて、人道的支援の機会として、地区補助金活用事業や GG へのトライをするクラブを増やします。又、海外にある米山学友会との交流を多面的に実施します。
- (8) 広報委員会で 2580YouTube チャンネル “Rotary Future” による、多目的プログラムを内外に発信します。ガバナー月信は、月信編集委員会が担務し、会長向けの情報提供を目的としてウェブ等で発信します。
- (9) ロータリー財団部門の補助金審査方法及び活動を見直します。社会奉仕部門と連携し、**奉仕活動実践の場を体感する目的で、他のクラブへの奉仕活動参加への道を作ります**。地域社会で困っている人たちに手を差し伸べ、新しい奉仕の可能性にトライします。又、ロータリー平和センターへの関わりを強めます。
- (10) ポリオ根絶への取り組みとして、2023年1月頃に開催予定のインド NID (national immunization days・全国ワクチン一斉投与日)参加ツアーを計画し、ロータリアン・ロータリーファミリーの国際奉仕実践の機会とします。併せてポリオ根絶の寄付に繋がるロータリーカード(クラブカード)の採用を各クラブに推奨します。
- (11) IAC・RAC・衛星クラブ例会へのガバナー訪問をスポンサークラブ交えてのフォーラム形式で実施します。

[強調事項] — 未来を見据えた新しい研修体系の構築へ

- ① クラブレベルロータリーの研修を強化・充実すると共に「元気なクラブづくり」を推進する「クラブ研修リーダー」の設置を推奨し、各クラブが自ら成長・発展するため、クラブビジョン(クラブ戦略計画)を作ることを支援します。
- ② 部門別研修は、各部門長が主管して開催する。厳選した講師の基調講演後に、ワークショップ形式のテーブルディスカッションを基本とし、各部門とコラボして「**来て良かった研修**」を行います。
- ③ ロータリアン自らが成長する機会として RLI(The Rotary Leadership Institute)の受講を奨励し、参加者の語り合いの場として一泊二日の集中型で開催する。又、地域リーダーに求められるファシリテーション能力アップを目的に、DL 研修を強化、実施します。
- ④ 入会 3 年以内の会員にロータリーの素晴らしさを感じ、ロータリーが大好きになる研修・TLR (Training to Love Rotary) を Zoom で開催します。(2023年4月～6月)